

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			車いすを移動し、指導訓練室のスペースを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	4			人員配置基準以上の配置をしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		玄関入口に段差がある。 段差の解消をする必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2		常勤に関しては参画しているが、非常勤の方まで広くはいき届いていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			6月に保護者さまへ配布、回収済み。 保護者会にて、改善点をお伝えした。(配布資料あり)
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			虐待防止研修、感染症予防研修、事故ヒヤリハット研修、BCP研修等、社内全体研修およびイーラーニングを活用
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3		課題の設定は行えるが、状況により支援の変更もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			全事業所が集まり朝礼をおこなっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4		翌日の朝礼時や、出勤時に共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			連絡帳を毎回記入している。 必用に応じて経過記録を残している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		3	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			放課後等デイサービス向けの説明会には毎年参加している。 不明点などは直接学校に問い合わせをしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		医師からの指示書を基に支援している。直接主治医と連絡することがなく、保護さまを通しておこなっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		過去に実績あり。 今年度はおこなっていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			移行支援会議に参加している。 学校、市の障害福祉課、相談支援員、他事業所等、必要に応じて情報提供をしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		会議への参加はできていない。アンケート調査には協力している。 東大和市自立支援ネットワークに加入中。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時や電話、LINE等のツールを利用し都度相談に応じている。 送迎時には必ずその日の様子をつたえるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			必用に応じて支援方法の提案をおこなっている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			主に電話やLINEで相談を受けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		保護者会は開催している。 父母会の活動支援はおこなえていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			大きな問題(苦情)はないが、些細なことでも気になることがあれば連絡してほしいことは面談時にお伝えしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	35	個人情報に十分注意しているか	4			

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3		過去に実績はあるが、昨年より東大和市の福祉バザーに参加している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		4		職員には周知しているが、保護者の方への周知が難しいと感じている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			9月に避難訓練、3月に避難経路の確認をおこなっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止の研修は毎年おこなっている。職員のストレスチェックも6月におこなった。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			身体拘束の記録をつけている。 3カ月に1度、身体拘束適正委員会を開き、必要性についての話し合いや拘束せずに支援をおこなえないか検討している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		1	3	事業所での食事提供なし。 持参のお弁当を食べているため、アレルギーに特化した医師の指示書はなし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			各事業所で作成している。事例があれば、管理者間で共有→印刷→全スタッフへ情報共有している。